

# 化学療法治療レジメン

申請書 (主治医) → (薬剤部) → (化学療法委員会)  
 計画書 (主治医) → (薬剤部)

芳珠記念病院化学療法委員会

治療レジメン名：	肺-33 テセントリク	総投与時間：約40～70分
申請医：佐藤 茂樹Dr	催吐性リスク：最小度	最新登録日：2023年 2月

	薬剤名	投与方法	投与量	投与日	クール
	テセントリク	div	1200mg	D1	3週間

対象(適応癌種) PD-L1陽性の非小細胞肺癌における術後補助化学療法

項目	有害事象の程度	対処法
肝障害	Grade2が5日間を超えて継続 Grade3以上	Grade1以下に回復まで休薬する。ただし12週間以内にGrade1まで回復しない場合は投与を中止する。 投与を中止する。
大腸炎、下痢	Grade2又は3 Grade4	Grade1以下に回復まで休薬する。ただし12週間以内にGrade1まで回復しない場合は投与を中止する。 投与を中止する。
肺炎	Grade2又は3 Grade3以上のアミラーゼ又はリパーゼ高値 Grade4又は再発	Grade1以下に回復まで休薬する。ただし12週間以内にGrade1まで回復しない場合は投与を中止する。 投与を中止する。
内分泌障害	Grade3の高血糖	血糖値が安定するまで中止。
	症候性の甲状腺機能低下症 症候性の甲状腺機能亢進症、又は甲状腺刺激ホルモン値0.1mU/L未満の無症候性の甲状腺機能亢進症	状態が回復するまで中止。
	Grade2以上の副腎機能低下症 Grade2又は3の下垂体炎 Grade2又は3の下垂体機能低下症	Grade1以下に回復まで休薬する。ただし12週間以内にGrade1まで回復しない場合は投与を中止する。
	Grade4又は再発性の下垂体炎 Grade4又は再発性の下垂体機能低下症	投与を中止する。
脳炎、髄膜炎	全Grade	投与を中止する。

投与基準  
休薬・中止基準

<p style="text-align: center;">投与基準 休薬・中止基準</p>	神経障害	Grade2	Grade1以下に回復まで休薬する。 ただし12週間以内にGrade1まで回復しない場合は投与を中止する。	
		Grade3以上 ギラン・バレー症候群	投与を中止する。	
	重症筋無力症	全Grade		投与を中止する。
		皮膚障害	Grade3	Grade1以下に回復まで休薬する。 ただし12週間以内にGrade1まで回復しない場合は投与を中止する。
	Grade4		投与を中止する。	
	腎炎	Grade2	Grade1以下に回復まで休薬する。 ただし12週間以内にGrade1まで回復しない場合は投与を中止する。	
		Grade3以上	投与を中止する。	
	筋炎	Grade2又は3	Grade1以下に回復まで休薬する。 ただし12週間以内にGrade1まで回復しない場合は投与を中止する。	
		Grade4又は再発	投与を中止する。	
	心筋炎	Grade2以上		投与を中止する。
	血球貪食症候群	全Grade		投与を中止する。
	眼障害	Grade2	Grade1以下に回復まで休薬する。 ただし12週間以内にGrade1まで回復しない場合は投与を中止する。	
		Grade3以上	投与を中止を中止する。	
Infusion reaction	Grade1	投与速度を50%に減速する。 軽快した後30分間経過観察し、 再発しない場合には投与速度を 元に戻すことができる。		
	Grade2	投与を中断し、軽快後に投与速度を50%に 減速し再開する。		
	Grade3以上	本剤を直ちに中止する。		

<p>主な副作用</p>	<p>重大な副作用:間質性肺疾患、肝機能障害、肝炎、硬化性胆管炎 大腸炎、重度の下痢、膵炎、1型糖尿病、甲状腺機能障害 副腎機能障害、下垂体機能障害、脳炎、髄膜炎、神経障害 重症筋無力症、重度の皮膚障害、腎機能障害、筋炎、横紋筋融解症 心筋炎、血球貪食症候群、Infusion reaction</p> <p>頻度5%以上の副作用:下痢、悪心、食欲減退、便秘、発疹、そう痒症 関節痛、貧血、血小板減少、好中球減少、疲労、無力症、発熱</p>
--------------	--

<p>参考文献</p>	<p>テセントリク適正使用ガイド、添付文書</p>
-------------	---------------------------

治療予定期間: 年 月 日 より の間		薬剤師	薬剤師		
処方医師 :	適応癌種 :				
患者ID :	備考:	身長: cm	体表面積:		
患者氏名 :		体重: kg	m <sup>2</sup>		
<p>薬品名 【 投与量 】</p>		投与方法	投与速度	標準投与量	投与日
Rp1	生食 50mL	div (PVCフリー ルート)	500 mL/hr		D1
Rp2	テセントリク【1200mg/body】 生食 100mL		初回 100mL/hr 2回目以降 200mL/hr	1200 mg/body	
Rp3	生食 50mL		500 mL/hr		

テセントリク